

タクは愛知がトップ

「グリーン経営」認証台数

全国平均でシェア14.7%

「グリーン経営」認証取得台数のシェアが都道府県別で最も高いのは、タクシーが愛知、バスは奈良―。交通エコロジー・モビリティ

イ財団は6日、1月末時点のバス・タクシー・トラック認証・登録事業所の台数を集計、愛知と東京では「グリーン経営タクシー」が法人タクシー全車両の4

割超に達していることがわかった。

グリーン経営認証制度は、省エネルギー法などで推奨されている国土交通省規格の運輸業向け環境マネジメントシステム。バス・タクシーは2004年4

月に開始され、業界内を中心に浸透している。交通エコモ財団が審査・認証を手がけている。

タクシーの認証は法人形態が対象で、1月末現在、全国で271社469事業所・3万2619台が取得。全国平均の台数シェアは14.7

％、都道府県別では愛知と東京に次ぎ、福井、奈良、石川、京都、静岡、神奈川などが上位を占めている。一方で認証ゼロは18県存在している。同財団は「地域や企業の環境意識の差が反映しているのでは」とみている。

バスの認証は全国で107社349事業所・1万8044台、台数シェア16.7％。奈良と福岡は地域全体の車両の半数超が「グリーン経営バス」に。福岡は西日本鉄道系の動きが目立っている。

グリーン経営認証

（1月分認証登録、交通エコロジー・モビリティ財団集計）

【タクシー】東京協同タクシー（本社営業所＝東京

「グリーン経営」認証取得ランキング (都道府県別の台数シェア)

	バス	タクシー	トラック
①奈良	61.6%	愛知 44.7%	富山 24.4%
②福岡	55.7%	東京 44.0%	静岡 23.6%
③滋賀	50.0%	福井 31.4%	愛媛 22.2%
④静岡	49.8%	奈良 27.2%	愛知 22.0%
⑤東京	44.0%	石川 26.4%	福井 19.7%

※全国 16.7% 14.7% 12.5%
(注) 1月末現在、交通エコモ財団の集計を基に作成。バスとトラックは営業用、タクシーは法人が対象